

要請番号 (JL25723B03)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
セントルシア	F111 経営管理		個別	新規 2代目	2年	・2024/2 ・2024/3

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

農業・水産・食の安全保障・地域開発省

2) 配属機関名 (日本語)

マーケティング ユニット

3) 任地 (カストリーズ) JICA事務所の所在地 (グロスレイ)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (バスで約 0.5 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

任国の農業政策計画立案及び実施を担う行政機関は主に4つのユニット(農業統計ユニット、マーケティングユニット、情報システムユニット、コミュニケーションユニット)に分かれて運営されている。配属先となるマーケティングユニットは、ユニット長1名および3名のスタッフから構成されており、主に「食の安全」を上位目標としつつ、①農家への指導や、②農産物加工業者への指導をセミナーやワークショップを通じて実施している。①は主に「ポストハーベストおよび収穫後の鮮度や品質の維持」について、②は主に「付加価値向上や衛生・品質管理」についての指導が現時点では主流となっている。2018年1月から短期隊員(コミュニティ開発)が派遣され、レンピ本(キャッサバ芋)を配属先と共に発行する等の活動を行った。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

現在、セントルシアでは農産物の大半を輸入に頼っており、国内の生産・流通は一部の商品に限られている状況下、関連省庁および配属先は、国内の経済活性化を上位目標として、農産物の生産・流通の拡充(質と量)を目指している。特に農産物の「質」と「食の安全」に関しては、市場において輸入品と比較される(競合する)ことから早急な改善が求められており、上記の①②の内、いずれかを指導できるJICA海外協力隊が要請された。特別な分野の深い専門知識というよりも、①②に資する幅広い分野の中で可能な活動が求められている。また、商品開発、広報、リサーチ等についても期待されている。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

- 赴任後数か月間は、同僚と共に農家や農産物加工業者を訪問し、またセミナーやワークショップに参加して、現状を理解する。
 - その後、隊員の資質に合わせて具体的な活動が決められるが、主に以下の活動が求められている。
- 農家および農産物加工業者に対して、隊員の持つ得意分野で、農産物の質と量の改善につながる指導を行う。
 - また、新規商品開発や、広報、リサーチ等も、隊員の可能な範囲で期待されている。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

特になし

4) 配属先同僚及び活動対象者

ユニット長:男性 40歳代
スタッフ:男女4名 30~40歳代(学士以上)

5) 活動使用言語

英語

6) 生活使用言語

英語

7) 選考指定言語

英語(レベル:B)

【資格条件等】

[免許]： ()

[学歴]： (修士) 農学系 備考：配属先の要望

[性別]： () 備考：

[経験]： (実務経験) 5年以上 備考：配属先の要望

[汎用経験]：

- ・ 営業や販促、商品開発の経験
- ・ 農林水産業および関連する加工業の知識や経験

[参考情報]：

- ・ 「食の安全」 および 「ポスト・ハーベスト」 についての知見が期待されている

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]： (熱帯雨林気候) 気温： (20~35°C位)

[電気]： (安定)

[通信]： (インターネット可 電話可)

[水道]： (安定)

【特記事項】